

# 早稲田大学日本語教育学会 2017年 春季大会プログラム

開催日時 2017年 3月 19日 (日) 12:30~18:10

\*\*\*\*\*

【会場】 早稲田大学早稲田キャンパス22号館2階201・202・203・204・205・206教室  
書籍販売コーナー207教室／休憩室208教室

【時間】 受付 12:00~ (22号館2階エレベーター前)  
開会式 12:30~12:35 (22号館2階201教室)  
実践エキスポ 12:45~13:45 (22号館2階202・203・204教室)  
ポスター発表 13:55~14:55 (22号館2階205・206教室)  
口頭発表 15:05~16:10 (22号館2階201教室)  
企画パネル 16:20~17:50 (22号館2階201教室)  
総会 18:00~18:10 (22号館2階201教室)  
懇親会 18:20~19:20 (22号館8階会議室)  
※懇親会会費500円 (参加自由。当日受付でお申し込みください。)

【参加費】 会員500円・非会員600円・専任教員1000円 (いずれも予稿集代込)  
※事前申し込み不要。直接会場までお越しください。  
※本大会の企画パネルは、一般公開です。どなたでも参加費無料でご参加いただけます。

\*\*\*\*\*

## 【実践エキスポ】 12:45~13:45

| 時間                  | 第一会場：22号館2階202教室   |
|---------------------|--|
| 12:45<br>~<br>13:45 | (1) GEC 副専攻科目「日本語学習アドバイジング」のシラバス改善<br>—受講生と現職アドバイザーへのインタビューから見えてきたもの—<br>毛利貴美 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>木下直子 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>トンプソン美恵子 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>尹智鉉 (早稲田大学日本語教育研究センター)   |
|                     | 第二会場：22号館2階203教室   |
|                     | (2) 「簡易版ティーチングポートフォリオ」を活用した教育実践のふり返り<br>—実践を支える教育理念の意識化と可視化を目指して—<br>トンプソン美恵子 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>毛利貴美 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>山本真理 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>伊藤奈津美 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>古屋憲章 (早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程)<br>舘岡洋子 (早稲田大学大学院日本語教育研究科) |
|                     | 第三会場：22号館2階204教室   |
|                     | (3) 中級クラスでのプレゼンテーション活動のためのルーブリックの作成<br>山方純子 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>飛田美穂 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>杉本美穂 (早稲田大学日本語教育研究センター)<br>高橋雅子 (早稲田大学日本語教育研究センター)  |

**【ポスター発表】 13:55～14:55**

|            |   |
|------------|---|
| 時間         | 第一会場：22号館2階205教室  |
| 13:55<br>～ | (1) 「コミュニケーション主体」の観点で捉え直す日本語教師とは<br>—待遇コミュニケーション教育の実践授業における副担当者という立場から—<br>曹叟永（早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程）<br>滝島雅子（早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程）<br>谷口友香（早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程）<br>柳東汶（早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程） |
| 14:55      | 第二会場：22号館2階206教室  |
|            | (2) 遠隔日本語教育におけるコミュニケーションのための作文指導の可能性<br>—持続可能な学びの場を目指して—<br>貝原実貴（早稲田大学大学院日本語教育研究科修士課程）  |

**【口頭発表】 15:05～16:10**

|             |   |
|-------------|---|
| 時間          | 会場：22号館2階201教室  |
| 15:05～15:35 | 中国人日本語専攻学習者の日本語破裂音習得に関する縦断的研究<br>—パ・バの知覚を中心に—<br>胡偉（早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程） |
| 15:40～16:10 | 新聞社説と要約文の表現類型<br>湯浅千映子（関東学園大学）  |

**【企画パネル】 16:20～17:50**

|             |  |
|-------------|--|
| 時間          | 会場：22号館2階201教室   |
| 16:20～17:50 | 公共日本語教育学の構築 —「日本語教育」を再考する—<br>川上郁雄（早稲田大学大学院日本語教育研究科）<br>蒲谷宏（早稲田大学大学院日本語教育研究科）<br>小林ミナ（早稲田大学大学院日本語教育研究科）<br>池上摩希子（早稲田大学大学院日本語教育研究科）<br>戸田貴子（早稲田大学大学院日本語教育研究科）<br>砂川裕一（群馬大学名誉教授） |